

夏の2つの全国大会で大活躍しました！

放送部

第69回NHK杯全国高校放送コンテスト

朗読部門 **優秀賞(全国3位)** 黒川銀杏(3年)

// 入選 新宮美桜(2年)



2人は朗読部門に長崎県の代表として参加し、7月27日(水)～28日(木)に東京で行われた全国大会で、それぞれ準決勝(全国のベスト60)に進出しました。さらに、黒川銀杏さんは28日の決勝の舞台(全国のトップ10)に進み、全国の高校放送部員の憧れの舞台であるNHKホールで発表し、全国3位に相当する優秀賞に輝きました。大高放送部としては、昨年のアナウンス部門に続き、2年連続(コロナ禍で中止された67回大会を除いて3大会連続)での全国大会での決勝進出です。



第46回全国高等学校総合文化祭(2022 とうきょう総文)【放送部門】

アナウンス部門 **優秀賞(全国最高賞)** 尾崎美雨(3年)

朗読部門 審査員特別賞 黒川莉那(3年)

8月2日(火)～4日(木)に東京の蒲田にある日本工学院で行われた全国高等学校総合文化祭の放送部門に参加してきました。

アナウンス部門で、大村の寿古コーヒーパークを紹介した尾崎美雨さんが、全国のトップ賞に相当する「優秀賞」に輝きました。

また、朗読部門でも黒川莉那さんが、特に審査員の印象に残った発表に与えられる「審査員特別賞」をいただきました。

NHK杯で活躍した黒川銀杏さんも、ブロック2位の好成績で、大高放送部の持てる力を十分に発揮する大会になりました。

